

Vehicle Recording System

録太郎 HD 専用ビューワー

MR Player

取扱説明書

このたびは、日本ヴューテック製品をお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書と別紙「録太郎 HD」 取扱説明書を必ずお読みください。本機「録太郎 HD」を安全にお使いいただくための重要な情報が書かれています。

目次

「MR Player」 ご使用前の準備·······	3
「MR Player」をダウンロードする······	3
「MR Player」をインストールする······	3
記録媒体を準備する	3
「MR Player」を起動する······	4
画面の名称や機能を確認する	5
「MR Player」で映像を再生する······	9
SSD (HDD) ユニット内の映像を再生する	9
PCやSDカード (USBメモリー) 内の映像を再生する	10
SSD (HDD) ユニット内の映像をPCに保存する ······	12
Multiple Fileで保存する	12
One Fileで保存する ····································	15
スナップショットを保存する	17
「MR Player」の設定を変更・確認する······	19
「MB Player I の仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22

「MR Player」 ご使用前の準備

「MR Player」を使うと、録太郎HDで記録した映像をPCで再生したり、保存したりできます。

「MR Player」をダウンロードする

MR Playerはあらかじめ弊社サイト (http://www.nvt.co.jp) よりダウンロードしてください。

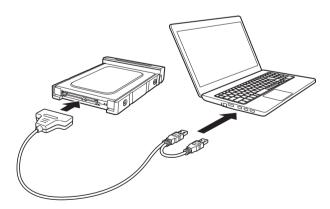
「MR Player」をインストールする

- **1.** 弊社サイトよりダウンロードしたMR Playerの実行ファイルをダブルクリックする
- 画面の指示にしたがってインストールを完了する

記録媒体を準備する

SSD (HDD) ユニットをPCに接続する

- 本機からSSD (HDD) ユニットを取り外す
 SSD (HDD) ユニットの取り外しかたは『録太郎 HD 取扱説明書』を参照してください。
- 2. SSD (HDD) ユニットとPCをUSBケーブル (オプション品) で接続する



- SSD (HDD) ユニットへの給電不足を避けるため、USBケーブル (オプション品) の2つのUSBコネクタをPCのUSBポート2か所に必ず接続してください。
- ・自動再生ダイアログが表示された場合は、ダイアログを閉じてください。

SDカード・USBメモリーをPCに挿入する

SDカードはPCのSDカードスロットに、USBはPCのUSBポートに 挿入する

「MR Player」を起動する

1. 「MR Player」アイコンをダブルクリックする「MR Player ログイン」ダイアログが表示されます。

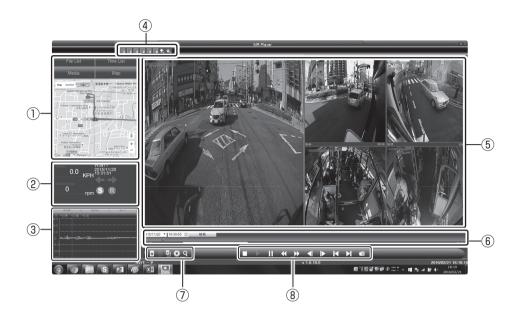


- **2.** ログインID・パスワードを入力する(①)
 - ※初期設定のログインIDとパスワードは以下の通りです。

ログイン ID: admin パスワード: 1111

- ログインユーザーの登録・修正・削除を行う場合は20ページの『[ユーザー管理] タブ』を参照してください。
- ログインIDまたはパスワードの入力を3回連続で間違うと、ログインできなくなります。その場合は、MR Playerを再インストールする必要があります。
- **3**. [ログイン] (②) をクリックする
 - 「MR Player」が起動します。
 - フォルダの参照ダイアログが表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてダイアログを閉じてください。

画面の名称や機能を確認する



No.	名称	内容
1	ファイルリスト・ 地図表示	ファイルリスト・地図を表示します。
2	車両情報表示	車両運行情報を表示します。
3	加速度表示	記録したデータを加速度 (縦軸) と時間 (横軸) でグラフ表示します。
4	画面表示切り替え	カメラ映像の表示方法を切り替えます。
5	カメラ映像画面	最大8台のカメラ映像を同時に表示します。音声を出力するカメラ やスナップショットを撮るカメラを選びます。
6	時間検索・ サーチバー	日時を指定、またはサーチバーをクリックして、映像を検索します。
7	ファイル操作・設定 パネル	ファイルの操作や「MR Player」の設定を行います。
8	映像操作パネル	録画ファイルの再生・停止等を行います。

■ファイルリスト・地図表示



[File List] 記録ファイルを一覧で表示します (SSD (HDD) 接

続時)。

記録ファイルを日時別で表示します (SSD (HDD) [Time List]

接続時)。

PC・SDカード・USBメモリーに保存している記録 [Media]

ファイルを表示します。

[Map] 録画ファイル再生時に [Map] をクリックすると地

図上に車両軌跡を表示します。

・車両軌跡上をクリックすると、クリックした地点 からの走行映像を再生させることができます。

※インターネットに接続されていない場合、地図は

表示されません。

※GPS情報が取得されていない場合、車両軌跡は表

示されません。

■車両情報表示



[Speed] 車両速度を表示します。

[Tachometer] エンジン回転数を表示します。

車両番号・日時 車両番号・録画ファイルの日時を表示します。

+ + ウインカー

ウインカーを出した時に点滅します。

S (ブレーキ)

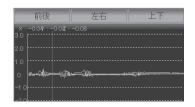
ブレーキペダルを踏んだ時に点灯します。

(リバース) ギア位置をリバースの位置にした時に点灯します。

- [Speed] を表示するには、GPSユニットまたは車速信号からの情報を取得する必要があります。 詳しくは 19ページの『「Use GPS Speed」』を参照してください。
- [Tachometer]、ウインカー、ブレーキ、リバースの情報を表示するには、各車両信号線に接続する必要があり ます。詳しくは『録太郎HD 取扱説明書』を参照してください。

■加速度表示

加速度 (縦軸) と時間 (横軸) でグラフ表示します。 グラフ上をクリックすると、 クリックした地点からの走行 映像を再生させることができます。



[前後] クリックするたびに[前後]の加速度グラフの表

示・非表示を切り替えます。

[左右] クリックするたびに [左右] の加速度グラフの表

示・非表示を切り替えます。

[上下] クリックするたびに [上下] の加速度グラフの表

示・非表示を切り替えます。

■画面表示切り替え



カメラ映像を全画面表示に切り替えます。



カメラ映像を2~8画面表示に切り替えます。



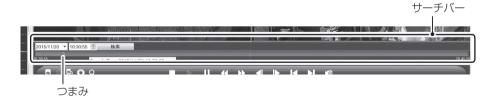
次/前のカメラ映像に切り替えます。

■カメラ映像画面



- カメラ映像を表示します。
- ・カメラ映像を選ぶには画面上をクリックします。選んだカメラの音声が出力されます。
- ・ダブルクリックするとカメラ映像を全画面表示します。

■時間検索・サーチバー



- 【明間検索)をクリックして、時間検索・サーチバーの表示・再表示を切り替えます。
- ・日時を指定してから [検索] をクリックすると、指定した日時の映像を再生します。
- ・つまみを左右に移動させて特定の位置から映像を再生します。
- ・サーチバーにカーソルを合わせると日時を表示します。

■ファイル操作・設定パネル

。 図 🐧 👸 Q (開く) PCに接続したSSD (HDD) ユニットを認識します。

図 (AVIファイルを開く) 「AVIファイルの選択」ダイアログを表示します

開始・終了時間を指定して、SSD (HDD) ユニット内の映像をPCに保存します。

(設定) 「MR Player」の設定を確認・変更します。

(時間検索) 時間検索・サーチバーの表示・再表示を切り替えます。

■映像操作パネル

(停止) 録画ファイル操作中の動作、および録画ファイルの再生を停止します。

(再生) 録画ファイルを再生します。

(一時停止) 録画ファイル操作中の動作を一時停止します。

録画ファイルを巻き戻します。巻き戻し速度は **【**(巻き戻し) をクリックするたびに

等倍→2倍→4倍→8倍→16倍→32倍の順に切り替わります。

録画ファイルを早送りします。早送り速度は № (早送り) をクリックするたびに等倍

→2倍→4倍→8倍→16倍→32倍の順に切り替わります。

(コマ戻し) 録画ファイルをコマ戻しします。

(コマ送り) 録画ファイルをコマ送りします。

【 (前のファイル) 前のファイルを再生します。

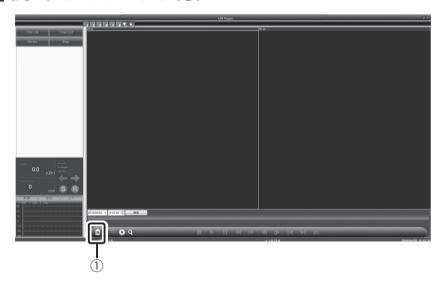
(次のファイル) 次のファイルを再生します。

詳しくは、17ページの『スナップショットを保存する』を参照してください。

「MR Player」で映像を再生する

SSD (HDD) ユニット内の映像を再生する

1. **(**開く) をクリックする (①)



- 2. [File List] または [Time List] をクリックする(②)
 - ※ [File List] または [Time List] をクリックしてもリストが表示されない場合は、手順1からやり直してください。それでもリストが表示されない場合は、3ページの『SSD (HDD) ユニットをPCに接続する』を参照し、SSD (HDD) ユニットが正しく接続されているか確認してください。

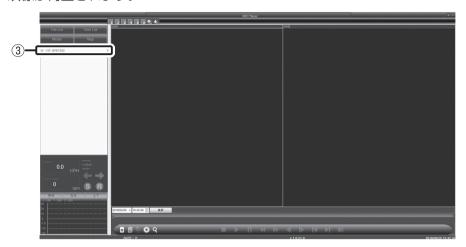


[File List]:録画開始時間から録画終了時間までを1つのファイルで表示します。

[Time List]: 録画ファイルを1時間ごとに表示します。

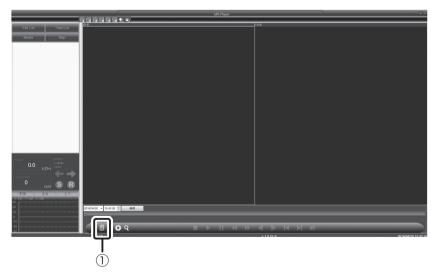
3. 表示されたリストの中から再生したい映像を選び、ダブルクリックする (③)

映像が再生されます。

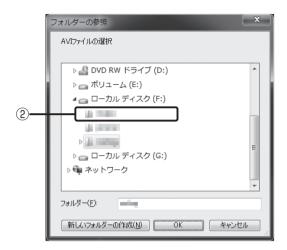


PCやSDカード(USBメモリー)内の映像を再生する

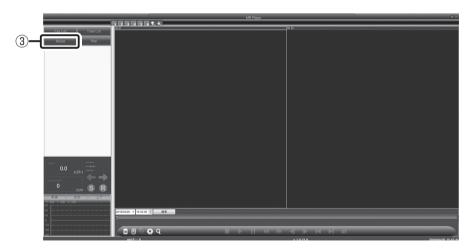
■ (AVIファイルを開く)をクリックする(①)
 AVIファイルの選択ダイアログが表示されます。



2. 再生するファイルが保存されているフォルダ(②)を指定し、[OK] を クリックする

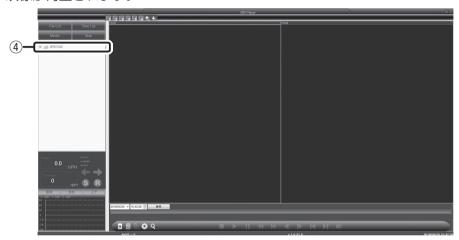


3. [Media] をクリックする(③)



4. 表示されたリストの中から再生したい映像を選び、ダブルクリックする(④)

映像が再生されます。



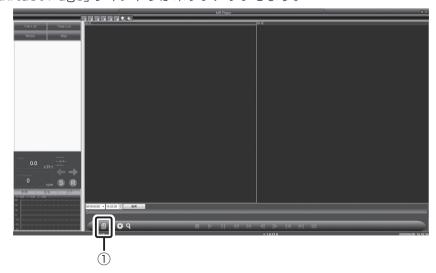
SSD (HDD) ユニット内の映像をPCに保存する

Multiple Fileで保存する

Multiple File方式は、各力メラの録画映像を独立して保存します(5台のカメラで録画している場合は、5台の録画データを個別に保存)。映像の劣化が少なく、将来的に再編集が可能となる予定です。

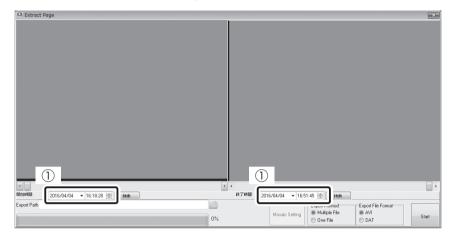
モザイク処理を行う場合はOne File方式で保存してください。

1. SSDユニット内のファイルを再生中に、 (エクスポート) (①) を押す [Exrtact Page | ウインドウがポップアップします。



2. 保存したい映像の「開始時間」と「終了時間」を設定する

開始時間、終了時間を設定するには、日付や時刻の表示部分をクリックして選び、 キーボードから入力してください。または、日付や時刻表示の右側にある[▲][▼]を クリックして設定してください(①)。



開始時間、終了時間はつまみ(②)を左右に移動する、サーチバー(③)上をクリックしても設定できます。



3. [○ (フォルダ)] をクリックして、ファイルの保存場所を指定する



4. 「Multiple File」を選択する



5. 「AVI」または「DAT」を選択する



「AVI」: Windows Media Player等で再生できます。ファイル容量はDAT形式よ

り大きく、画像の劣化が生じます。

※2GB以上のファイルはWindows Media Playerなどでは再生できません。

「DAT」: MR Playerでのみ再生できます。ファイル容量はAVI形式より小さく、画

像の劣化を抑えられます。

6. [Start] を押す



映像を保存します。

※PC環境にもよりますが、記録した映像の長さとほぼ同じ時間を保存に要します。 またディスクの空き容量にもご注意ください。

One Fileで保存する

One File方式では、複数のカメラ映像を一つのAVIファイルとして保存します。映像の劣化が発生しますが、モザイク処理を実行することができます。

- **1**. 12ページの『Multiple Fileで保存する』の手順1から3を行う
- 2. 「One File」を選択する



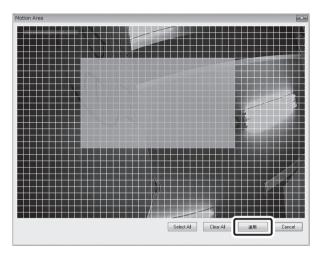
3. モザイク処理を行う場合は、[Mosaic Setting] をクリックする。 モザイク処理を行わない場合は、手順7に進む



4. モザイク処理したいカメラをクリックする モーションエリアウインドウが表示されます。



5. モザイク処理範囲を設定し、「適用」をクリックする



- ・ブロックを左クリックして、モザイク処理範囲を指定します。モザイク処理を指定したブロックは青く表示されます。モザイク処理範囲を解除する場合は、青く表示されたブロック上で右クリックしてください。また、モザイク処理を広範囲に指定したい場合は「CTRLキー」を押したまま、ドラッグしてください。
- 「Motion Area」 ウインドウ下部のボタンを使用して、モザイク処理範囲を設定することもできます。 各ボタンの機能は以下のとおりです。

[Select All] 全画面をモザイク処理範囲(緑ブロック)にする

 [Clear All]
 モザイク処理範囲をすべて削除する

 [適用]
 モザイク処理範囲を確定します

 [Cancel]
 Motion Ariaウインドウを閉じます

- **6.** 別のカメラ映像にモザイク処理を行う場合は、手順4に戻る モザイク処理範囲の設定が全て完了したら [Exit] をクリックする
- **7**. [Start] を押す



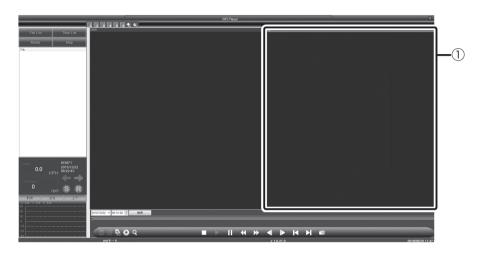
映像を保存します。

PC環境にもよりますが、記録した映像の長さとほぼ同じ時間を保存に要します。またディスクの空き容量にもご注意ください。

スナップショットを保存する

映像を再生中に (スナップショット) をクリックすると、選択しているカメラの映像を 静止画として保存することができます。

1. 静止画を撮りたいカメラを選ぶ(①)



静止画にしたいシーンで、
 (スナップショット)(②)をクリックする

スナップショットウインドウが表示されます。



. 「スナップショットウィンドウ | 下部の 「保存] (③) をクリックする



4. 保存先のフォルダーを選ぶ(④)



. 必要であればファイル名を変更してから、[保存] をクリックする(⑤)

「MR Player」の設定を変更・確認する

MR Playerの画面表示やユーザー登録を変更・確認するには、 (設定)をクリックして、設定ウインドウを表示します。

[設定] タブ

MR Playerの画面表示の設定・変更をするには、[設定] タブ(①) をクリックします。



■ [Show Timestamp(for SD Card)]

「Show Timestamp(for SD Card)」(②) をチェックすると、SDカードから録画ファイルを再生時に、各カメラ画面に録画日時を表示をします。設定の変更を有効にするには、 [保存](④)をクリックします。

■ [Use GPS Speed]

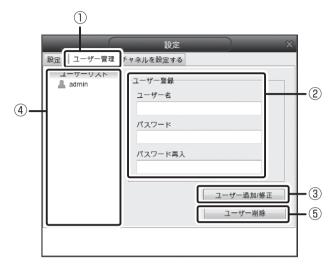
「Use GPS Speed」(③) をチェックすると、GPSユニットで入手した車両速度を表示します。

チェックがない場合、車速パルスで入手した速度を表示します(車速パルス情報を取得していない場合は、速度を表示しません)。設定の変更を有効にするには、[保存](④)をクリックします。

※GPSユニット・車速信号線との接続方法については、『録太郎HD 取扱説明書』を参照してください。

[ユーザー管理] タブ

ログインするユーザーの登録・修正・削除をするには、[ユーザー管理] タブ (①) をクリックします。



■ユーザー登録する

「ユーザー名」、「パスワード」、「パスワード再入力」の項目(②)を入力し、[ユーザー追加/修正](③)をクリックする

ユーザーリストに登録したユーザー名が表示されます。

■ユーザー情報を修正する

- 1. ユーザーリスト(4)から修正したいユーザー名を選択する
- 2. ユーザー名かパスワード(②) のいずれか、または両方を修正後、[ユーザー追加/修正](③) をクリックする

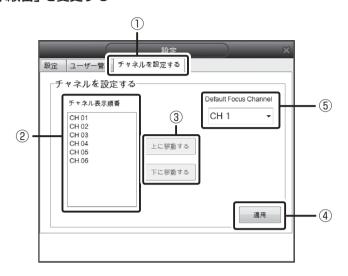
■ユーザー情報を削除する

- 1. ユーザーリスト(④)から削除したいユーザー名を選択する
- 2. [ユーザー削除] (⑤) をクリックする
- 3. 表示されているメッセージを確認してから [OK] をクリックする

[チャネルを設定する] タブ

カメラ映像画面に表示するカメラの順番、MR Player起動時に音声を出力するカメラを変更するには、[チャネルを設定する] タブ (①) をクリックします。

■「チャネル表示順番」を変更する



- **1.** 「チャネル表示順番」 リスト(②)から、表示の順番を変更したいカメラを選ぶ
- **2.** [上に移動する] または [下に移動する] をクリックして表示する順番を変更する(③)
- 3. [適用](④)をクリックしてウインドウを閉じる

■ 「Default Focus Channel」を変更する

- **1.** 「Default Focus Channel」(⑤) からMR Player起動時に音声を出力するカメラを変更する
- 2. [適用](④)をクリックしてウインドウを閉じる

「MR Player」の仕様

対応OS	Windows XP、Windows 7、Windows 8.2、
	Windows 10
CPU	Core i5以上
メモリー	4GB以上
ハードディスク	500GB以上

Memo

株式会社日本ヴューテック

〒 211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中3-26-6 TEL (044) 777-7771